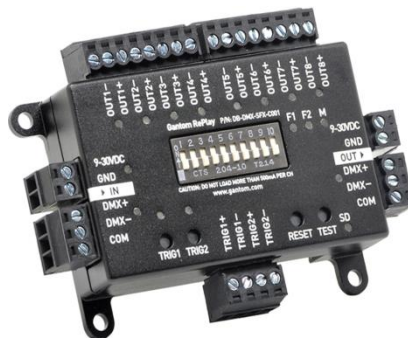


# Gantomリプレイ

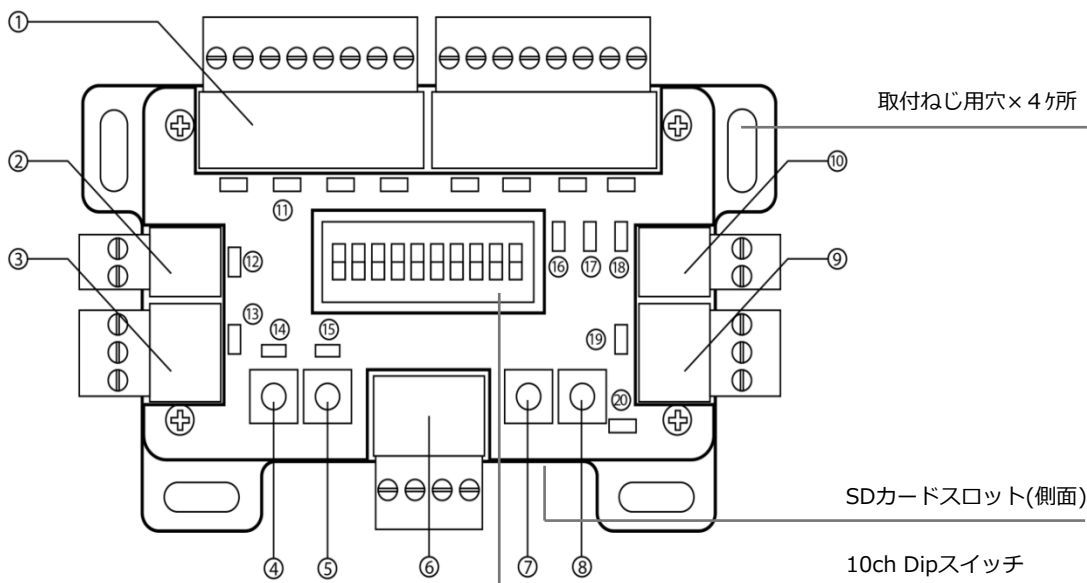
## [DB-DMX-SFX-C001]

### 取扱説明書



本製品は2パターンのシーンの記録・再生が可能なDMXレコーダーとしての機能の他、Gantom灯体を直接PWM調光する事が可能です。(MAX500mA×8ポート)  
本製品を複数台使用する事で更なる多チャンネル制御も可能です。  
コンパクトで取付場所を選ばない、使い勝手にすぐれたマルチコントローラーです。

#### □各部の説明

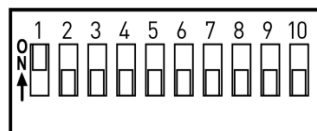


1. PWM出力端子：500mA×8ポート
2. 電源入力端子：DC9-30V
3. DMX入力端子：D+/D-/Gnd
4. トリガー1ボタン(T1)
5. トリガー2ボタン(T2)
6. トリガー1・2入力端子
7. リセットボタン
8. テストボタン
9. DMX出力端子(送り用)
10. 電源出力端子(送り用)

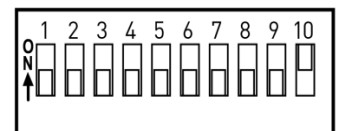
11. PWM出力状態表示ランプ
12. 電源入力状態表示ランプ
13. DMX入力状態表示ランプ
14. トリガー1押下表示ランプ
15. トリガー2押下表示ランプ
16. File1記録状態表示ランプ
17. File2記録状態表示ランプ
18. スレép/マスター表示ランプ
19. DMX出力状態表示ランプ
20. SDカードアクセス状態表示ランプ

## □入出力端子/ボタンの詳細

1. PWM出力端子：500mA×8ポート  
各ポート500mAまでの出力が可能です。1ポート毎に1chのDMXアドレスが割り当てられています。(8ch占有)  
※Gantom製品以外の製品にも応用が可能ですが、電圧・電流仕様に十分ご注意ください、お客様自身の判断・責任で選定の上ご使用下さい。
  2. 電源入力端子：DC9-30V  
本製品の動作に必要な電源の入力端子です。  
DC9-30Vまで対応していますが、PWM出力端子の電圧に反映される為、通常Gantom製品灯体を調光する場合にはDC12Vを接続してください。  
※電源容量にあっては負荷容量に見合ったものを選定して下さい。
  3. DMX入力端子：D+/D-/Gnd  
DMX信号の入力端子です。
  4. トリガー1ボタン(T1)  
File1に記録されたDMXデーターを再生します。ワンショットを押すことで1ループ再生して終了、押し続けるとその間連続再生します。
  5. トリガー2ボタン(T2)  
File2に記録されたDMXデーターを再生します。ワンショットを押すことで1ループ再生して終了、押し続けるとその間連続再生します。
  6. トリガー1・2入力端子  
T1とT2に対応した外部接点の入力端子です。  
Trig1+とTrig1- (Trig2とTrig2-)に5V以上の電位差が生じる事でトリガー入力を判断します。  
例えば、Trig1+に+12Vを接続し、Trig1-に0Vを接続する事でトリガー入力と判断します。  
Trig1+に対して常に+12Vを接続したまま、Trig1-に対して無電圧のスイッチを経由して0Vを接続する事で、スイッチ操作でのトリガー入力が可能となります。  
スイッチはワンショット入力と連続入力を必要に応じて選定して下さい。
  7. リセットボタン  
ディップスイッチ通常モード時→3秒長押しで電源投入時の状態にリセットされます。  
ディップスイッチ記録モード時→File内のデーターを消去する際に使用します。
  8. テストボタン  
PWM調光出力のテストを行うことが出来ます。押すと1chから順にPWM出力します。  
再度押すと止まります。
  9. DMX出力端子(送り用)  
後続機器がある場合にDMX送り端子として使用できます。
  10. 電源出力端子(送り用)  
後続機器がある場合に電源送り端子として使用できます。
- ―. SDカードスロット  
DMXデーターを記録する為のSDカードが格納されています。(micro-SD)
- ―. 10chディップスイッチ  
本製品のDMX先頭アドレスの設定やDMX記録操作の際に使用します。  
DMXアドレス設定を行う場合は、ディップスイッチの1が一の位、2が十の位、3が百の位といった順に重みに対応しています。



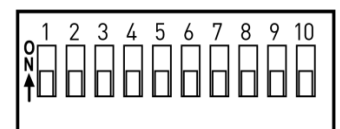
DMXアドレス：001



DMXアドレス：512

## □全点灯テストモード

ディップスイッチの1～10を全てOFFにすると、PWM出力ポート1～8全てがフル出力状態となり、灯体の全点灯テストを行う事が可能です。



## □DMX信号(シーン)の記録方法

トリガー1入力(T1)に対応したFile1またはトリガー2入力(T2)に対応したFile2に対して任意にDMX信号(シーン)の記録が可能です。

記録方法には「追加記録モード」と「上書記録モード」があります。

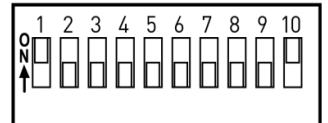
### 【1】追加記録モード

DMX信号の記録をする際に既にデータが記録されている場合、そのデータに続いて記録されます。(自動上書きはされません)

例えば1回目の記録がシーン1、それに続いて2回目にはシーン2を記録していくという要領で段階を踏んでの記録が可能です。

File1への書き込みを例に手順を説明します。

- ①ディップスイッチの1と10をONに、それ以外をOFFにします。
- ②T1ボタンを1回押します。  
File1の状態表示ランプが点灯します。これがFile1への記録待機状態となります。
- ③この状態でコントローラーからのDMX信号の入力(変化)があると自動的に記録が開始されます。記録中はFile1の状態表示ランプが高速で点滅します。
- ④停止したいタイミングでT1を1回押すと記録が停止します。

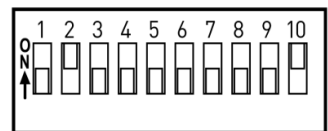


### 【2】上書記録モード

DMX信号の記録をする際に既にデータが記録されている場合、そのデータに上書きで記録されます。

File1への書き込みを例に手順を説明します。

- ①ディップスイッチの2と10をONに、それ以外をOFFにします。
- ②T1ボタンを1回押します。  
File1の状態表示ランプが点灯します。これがFile1への記録待機状態となります。
- ③この状態でコントローラーからのDMX信号の入力(変化)があると自動的に記録が開始されます。記録中はFile1の状態表示ランプが高速で点滅しています。
- ④停止したいタイミングでT1を1回押すと記録が停止します。



## □記録データの再生

記録したデータの再生を行う場合は、ディップスイッチを通常状態(本来のアドレス設定値)に戻してから、T1(もしくはT2)を押すことで再生が可能です。

T1(もしくはT2)を1回押すと1通り再生して止まります。押し続けた場合はその間再生を繰り返し、ボタンを離れた時点で再生しているシーンが終了した時点で止まります。

## □記録データの消去

必要に応じて記録データの消去が必要となってきます。  
以下File1のデータを消去する手順を例に上げます。

- ①上記記録手順の①と同様にディップスイッチの1と10をONの状態にします。
- ②リセットボタンを押しながらT1を1回押します。(File1の状態表示ランプが1秒間高速で点滅します)  
これでFile1内のデータが消去されます。

File2についても同様にT2ボタンを操作する事で消去出来ます。

## □本製品施工・取扱上の注意事項

1. 本製品は屋内専用器具です。屋外設置にあつては必ず防雨型収納ボックスなどをご準備下さい。
2. 本製品の電流・電圧などの電気仕様に基づいて施工を行ってください。
3. 本製品の動作電圧はDC9-30Vまで対応していますが、Gantom製品灯体を調光する場合は、必ず入力電源をDC12Vでご使用下さい。  
本製品をDMXレコーダーとしてのみに使用の場合はこの限りではありません。
4. 本製品で他社製品の灯体をPWM調光する場合は、本製品の電気仕様に基づき、許容電圧・電流に十分注意して、お客様の責任の上でご判断のもと選定してご使用ください。
5. 本製品の改造・分解はしないでください。

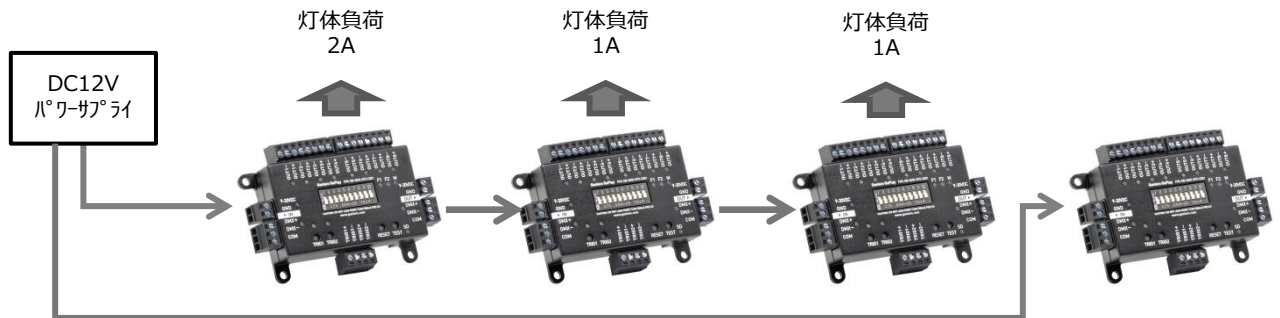
天災ならびに施工上・ご使用上においてのお客様の過失については製品保証の対象外となります。

## □本製品の複数接続について

本製品は複数台連結して使用する事が出来ます。例えばGantom灯体15台を個別に制御したい場合は、本製品を2台接続する事により可能です。

その場合、1台目の送り用端子(電源・DMX)が利用可能です。

ただし、送り端子の電流値制限上、灯体負荷の合計が4A以内を目安として1つの送り系統としてシステムを考慮して下さい。例えば本製品を4台組み合わせると3台ですでに合計負荷が4A付近に達するようであれば、4台目は新たに電源を入力するようにして下さい。(下図参照)



## □DMX配線について

本製品を複数台接続する場合、DMXについては電流制限は関係なく連結していただけます。

ただし、DMX信号の減衰などの影響が考えられる為、10台で1系統を目安で接続して、11台目以降を別系統で配線していただく事を推奨します。(DMXスプリッターで振分け)

また、DMX伝送の安定化の為に、最末端のDMX送り端子のD+とD-をまたぐ形で市販の120Ωの抵抗を接続していただく事を推奨します。

## □製品仕様

入力電圧：DC9-30V (Gantom灯体を調光する場合はDC12Vで使用のこと)  
調光出力(PWM)：DC9-30V(入力電圧に準ずる)  
\_500mA×8ポート (合計4A)

DMXch：8ch占有

寸法：91mm x 62mm x 17mm  
コネクタ形状：スクリー端子台  
(端子部脱着可)

仕上：黒塗装/アルミニウム  
保護等級：IP30

